

國中会長「処理法改正に期待」

(社)全国産業廃棄物連合会・賀詞交歓会で

田島環境副大臣「国会で答弁に立つ」

緯や成果について説明。「最終のとりまとめでは(業界の意見や要望を)真剣に受け止めていただいたと思う。今後、報告書の内容を踏まえながらの制度改正を期待したい」と述べた。

来賓あいさつに立った田島一成環境副大臣は、今回の報告書について「欠格要件の見直しなど処理業の意見や要望をしっかりと取り入れたつもり。今後とも大所高所からのご意見を伺いたい」と述べた。今年3月初めまでに通常国会に処理法改正案を提出する見込みであり「(成立に向け)国会で答弁していく」と述べた。

(社)全国産業廃棄物連合会(國中賢吉会長)の賀詞交歓会が1月15日、東京都港区の明治記念館で行われ、田島



國中賢吉会長

一成環境副大臣はじめ各都道府県の産廃協会関係者が多数参加した。國中会長は、あいさ



田島一成副大臣

つの中で、昨年12月、中央環境審議会処理制度専門委員会の報告書がまとまったことを受け、2010年の法改正について紹介。見直し議論の舞台となった処理制度専門委員会のメンバーに処理業界から委員が入り、現場に根ざしつつビジネス育成の観点も考慮した意